

— 緑園地区 —

第4期地域福祉保健計画

「泉わくわくプラン推進」

つながりの輪を広げ

支えあい・助け合うまち緑園

緑園地区社会福祉協議会 菅野 英夫

「泉わくわくプラン」推進報告

第37回

泉区社会福祉大会

令和6年

2月26日(月)
13:30～15:45

開場時間 12:45～

◎入場無料・予約不要
◎手話通訳あり

どなたでも参加できます。
(先着200名様に記念品
をプレゼント！)

会場
泉公会堂

※公共交通機関でお越し
ください(駐車場有料)

第1部 表彰式典

区内での社会福祉活動に功績のあった、
個人及び団体を顕彰します。



第2部

第4期泉区地域福祉推進計画「泉わくわくプラン」地区別計画発表会

～地域力で取り組む活動紹介～

地域の取組と地域活動の魅力を発表します。地元でどんな活動があるのか知
りたい方、何か活動してみたい方など、是非お越しください！

【発表地区】

和泉北部地

和泉中央地

下和泉地区

富士見が丘地

上飯田地区



お問合せ：泉区社会福祉協議会 TEL:802-2150 FAX:804-6042

共催：(社)堺市泉区社会福祉協議会・12地区社会福祉協議会/(社)堺市共同募金会泉区分会/泉区役所

この大会の運営経費の一部は、区民の皆様から寄せられた湧井共同募金を活用しています。

令和4年度報告地区

中川地区

緑園地区

新橋地区

令和5年度報告地区

和泉北部地区

和泉中央地区

下和泉地区

富士見が丘地区

上飯田地区



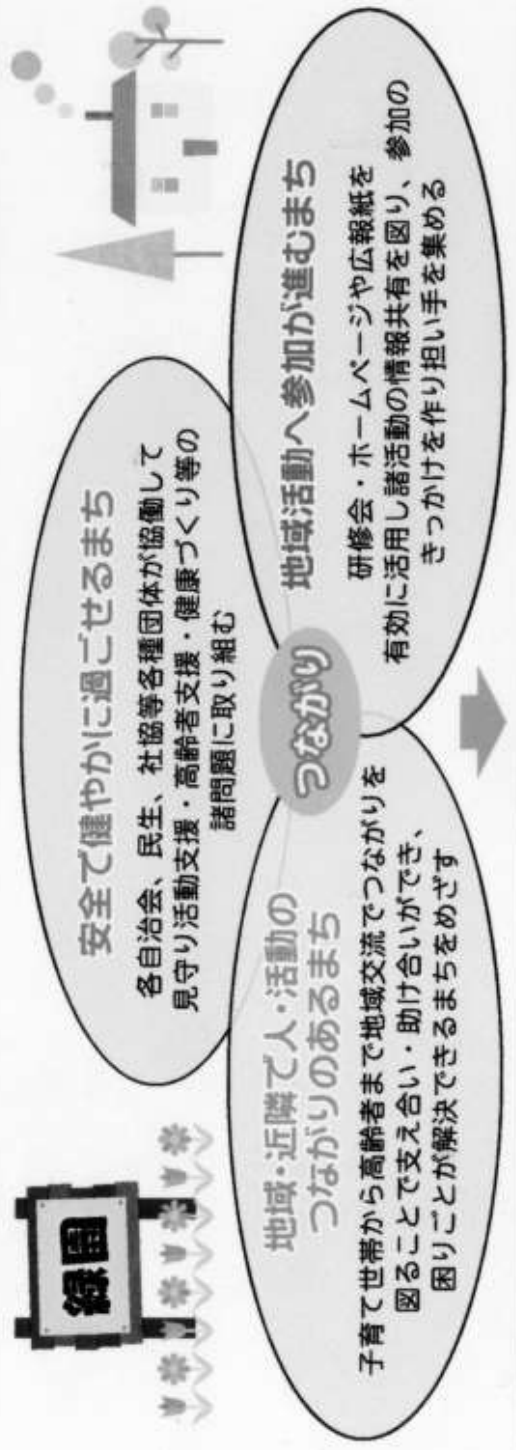
緑園地区第4期基本理念



つながりの輪を広げ 支え合い・助け合うまち緑園

緑園地区第4期基本理念 / 地域福祉活動の充実を図り、誰もが健康で安全・安心して暮らせるまち！

地域福祉活動の充実を図り、誰もが健康で安全・安心して暮らせるまち！



具体的実施事項について

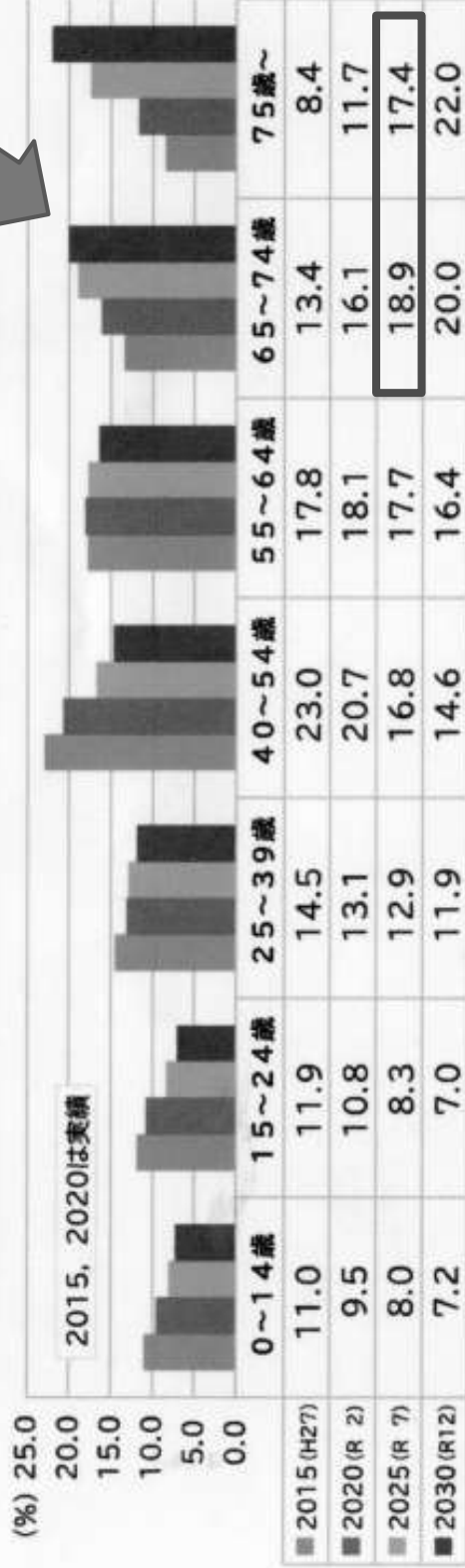
<p>活動全般</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 広報活動の強化 広報委員会設置と開催 ◎ 住民アンケートの実施 各種団体の担い手募集 趣味・特技で活躍の場提供 ● 西小後利用福祉拠点活用 子育て・介護などの福祉活動拠点 	<p>《第4期》 緑園地区 地域福祉保健計画 課題と施策</p> <p>※詳細は第4期実行計画による ◎印 第4期新規テーマ</p>	<p>A：地域交流事業推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ふれあいチャリティフェスティバル ● 室内ゲーム大会 ● 福祉ふれあい祭り ◎ 趣味文化的事業の開催 ◎ 開催時住民アンケート実施と事業内容見直し 	<p>B：子どもと高齢者</p> <ul style="list-style-type: none"> ● キッズフェスティバルの開催 ● 子ども見守り活動支援 ◎ 魅力ある居場所作りと 情報交換会の実施 ◎ 子どもと高齢者事業の検討 ◎ 子育て協議会の設置 キッズフェスティバルのメンバー兼務 ◎ 防犯：見守り会議の開催 年間2回程度開催 	<p>C：健康づくりと予防</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 食事会の毎月1回開催 さくらカフェ緑園 ● 健康体操の充実 月間3回開催の継続 ● 地区社協研修会での開催 健康づくり講座 ◎ ふれあい健康づくりの推進 健康づくり委員会の設置 ラジオ体操を近隣の公園を活用し自治会と連携実施 	<p>D：支え合い・助け合い</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 災害時要援護者支援 自治会と協働で支援 ● 地区社協の拠点づくり 常設の拠点設置 ● 障がい者支援活動 ◎ 助け合いグループ活動検討 ◎ 福祉の窓口の見直し ◎ 施設訪問先の見直し ◎ 災害時のマニュアル作り
--	---	--	---	--	--

緑園地区設立30周年記念事業の推進

急速に進む高齢化の街へ

2025年に高齢化率は36.3%へ

緑園地区の「年齢層別人口」構成比推移（実績と予測）



緑園地区における人口は、2020年3月末現在で5,926世帯で13,798人となっている。また、65歳以上高齢者層の人口構成は5年前の2015年には21.8%であったが、2020年3月末には27.8%と高齢化が進み超高齢地域となっている。一方、24歳以下の若年層は20.3%に減少している。その後も減少傾向が続く。

泉区役所の人口推移想定によると、高齢単身世帯・夫婦のみ世帯が増加し世帯規模は縮小、子育て層と子どもが転出傾向にあるとしている。高齢者層は2025年には人口12,126人に対し36.3%、2030年には42.0%と想定している。

これらのデータを見れば急速な高齢化（長寿化）対策は待ったなしであり、地域福祉の取り組みはさらに重要性が増している。第4期福祉保健計画は2025年を目標として取り組む。（資料：2020年泉区統計情報及び2015年3月泉区役所「緑園地区の人口・年齢構成」による）

「つながり」で協働活動(1)

【第4期(R03~R07年度)「居場所づくり」活動報告】



第4期(R03~R07年度) 緑園地区地域福祉保健計画 (4)



事例紹介「協働活動」

☆☆ 活動の一部を写真で紹介します ☆☆

全体活動

緑園地区協定例会



福祉保健計画研修会

民生・保活・友愛・社協 交流会



中止



緑園ふれあい よさこい



緑園福祉ふれあい祭り



緑園キッズフェスティバル

居場所作り活動



青少年居場所クリスマスソング大会



親と子の居場所(ベリ〜ん)



「希望苑」模擬店



「ひかりの園」模擬店



「つながり」で協働活動(2)

青少年居場所アリスピアスピアゴ大会



さくらカフェー 日本舞踊

健康作り活動

健康体操



健康子エッグ



親子の居場所(ぐりーん)



さくらカフェー 手作りお土産



緑園ウォーキング



公園 ラジオ体操 1



公園 ラジオ体操 5

「希望苑」模擬店



ふらっと演奏会



まち歩き



公園 ラジオ体操 2



公園 ラジオ体操 6

「ひかりの園」模擬店



ギター演奏



ヨガ教室



公園 ラジオ体操 3



公園 ラジオ体操 7

- 近隣の(おれおれの園) ① 17 日 国府宮台公園
 ② 27 日 国府宮台公園
 ③ 37 日 国府宮台公園
 ④ 47 日 国府宮台公園
 ⑤ 57 日 国府宮台公園
 ⑥ 67 日 国府宮台公園
 ⑦ 77 日 国府宮台公園



近場でのふれあい健康づくり

住み慣れたまちでいつまでも元気に暮らそう

緑園地区

どなたでも
参加OK
申込不要
参加無料

みんなであそび体操

場 所	日 時
1. 稲荷谷公園	毎月第2日曜日 AM8:00~
2. 東田谷公園	毎月第4金曜日 AM9:30~
3. 子易谷公園	第1回8月26日 AM7:00~
5. 北ノ入公園	毎月第3金曜日 AM9:30~
6. 須郷台公園	第2回8月25/26日 AM7:00~
7. 7丁目公園	毎月第1日曜日 AM9:00~ 5月、10月、1月は第2日曜日
4A 東の街コミセン	第2回以降アンケート中AM9:00~
4B 西の街コミセン	コミセン前工事終了後実施



<お問い合わせ> 緑園地区社会福祉協議会 090-4236-0294 まで

【主催】ふれあい健康づくり委員会 【共催】緑園地区社会福祉協議会
【協力】緑園支援チーム（地区民所・泉区社会福祉協議会・稲荷谷地域ケアプラザ）

緑園社協は協働し近場でのふれあい健康づくりを進めます！

近場の「ふれあいの場」

- 1丁目稲荷谷公園
- 2丁目東田谷公園
- 3丁目子易谷公園
- 4丁目東の街
コミュニティセンター
- 4丁目西の街
コミュニティセンター
- 5丁目北ノ入公園
- 6丁目須郷台公園
- 7丁目公園

緑園地区集いの場

- ◆東の街「東花会」
60歳以上高齢者会員の集い
自治会館
- ◆2丁目「井戸端会議」
自治会親睦の居場所
- ◆西の街「水曜会」
自治会員の居場所
- ◆5丁目居場所「つながり」
自治会員の交流の場
- ◆緑園サロジ
60歳以上高齢者会員の集い
- ◆南北絆友会
60歳以上高齢者会員の集い
- ◆民児協「ふらっと」
大人の居場所
- ◆地区社協「食事会」
一人暮らしの高齢者対象
- ◆「さくらカフェ緑園」
高齢者対象の食事提供
- ◆子育て支援「くりん」
親子の居場所

上記「集いの場」に参加ご希望の方は
緑園地区社協：090-3426-0294 に
お問い合わせください。

<策定>
緑園地区社会福祉協議会
電話：090-3426-0294

<事務局：緑園地区地域支援チーム>
泉区福祉保健センター
電話：800-2433

新緑地域ケアプラザ
電話：813-3877

公園で「みんなでラジオ体操」



1丁目: 稲荷谷公園



2丁目: 東田谷公園



4丁目東: 北ノ前



5丁目: 北ノ入公園



6丁目: 須磨吉公園



7丁目: 7丁目公園



各種団体と「つながり」で開催

《連携団体》

- 自治会8団体
- 7つの公園
- コミュニティセンター
- 保健活動推進員
- 子ども会
- 保育園
- 地域住民 他

保育園児も参加します

2丁目東田谷公園
5丁目北ノ入公園



緑園地区社協30周年記念事業

冠イベントの開催

記念誌の発行

緑園地区社協30周年事業

《緑園地区社協30周年記念事業》

1. 第23回緑園福祉ふれあい祭り

令和4年10月23日(日) 緑園地域交流センター及びひかりの郷を会場として開催、従来からは緑園場所を変更、緑園店やアトリエの種類の増加、新型コロナウイルス感染症対策を取り開催しました。33の団体が参加、1000人強の来場者で盛況裡に終わりました。



2. 第6回緑園キッズフェスティバル

令和4年11月7日(日) 緑園東公園多目的広場で開催(新型コロナウイルス感染症防止策として会場を屋外に変更)、秋晴れのもと運動会方式でのイベントに500名程が来場、親子で楽しむ姿が盛り立ちました。



3. 記念誌「緑園地区社協30年のあゆみ」発行

緑園地区社協は令和4年に存続30周年を迎えました。これを機に、先人の努力と活動の基本を踏まえ、今後の活動の指針ともすべく、記念誌「緑園地区社協30年のあゆみ」を発行しました。



緑園地区社協

30年のあゆみ



記念誌は現在印刷中で2月末日

完成予定です。



緑園地区社会福祉協議会
30周年記念誌編集委員会



第4期中間年と今後の対応

- 「子育て支援協議会」の活性化
- ふれあい健康づくりの強化推進
- 新型コロナウイルス後の各種活動の正常化



第5期横浜市地域福祉保健計画

- 横浜市は令和6年～令和10年の5年間
- 泉 区は令和8年～令和12年の5年間

基本理念

誰もが安心して自分らしく健やかに暮らせる
「よこはま」をみんなであつくりよう

目指す姿1

<認めあい>

お互いに尊重し、
安心して自分らしく
暮らせる地域

目指す姿2

<つながり>

気にかけあい、
支えあい、健やかに
暮らせる地域

目指す姿3

<ともに>

助けが必要な人も、
手を差し伸べる人も、
ひとりで抱え込まない地域

よこはま笑顔プラン素案より

第4期の振り返りと第5期の主な課題

- 身近な地域における「つながり」と「支え合い」の創出が必要

緑園地区社協の基本理念の継続

- 世代や分野にとらわれない包括的な支援体制の構築が必要

支援チーム及び各種団体の連携による支援体制

- 困りごとを相談しやすい環境整備が必要

「困ったときの相談は何処に」のPR

緑園地区福祉の窓口

緑園地区第3期～第4期福祉保健計画

保存版

平成30年5月27日 初版発行
令和 2年9月21日 改訂版発行

一子育てから高齢者の皆様へー

緑園地区福祉の窓口

『困ったときの相談は
何処に?』



《開庁・開館時間》
◎泉区役所(年末年始を除く)
月～金曜日 8:45～17:00
◆泉区社会福祉協議会
(年末年始を除く)
月～土曜日 9:00～21:00
日曜・祝日 9:00～17:00
★新橋地域ケアプラザ
(第3月曜日・年末年始を除く)
月～土曜日 9:00～21:00
日曜・祝日 9:00～17:00

緑園地区新橋地域ケアプラザ
構内新橋コミュニティハウス



令和2年9月21日作成
作成：緑園地区社会福祉協議会
地区地域福祉保健計画地域支援チーム
協力：緑園地区福祉保健センター 泉区社会福祉協議会 新橋地域ケアプラザ

※※緑園地区社会福祉活動の相談窓口は※※

緑園地区社会福祉協議会 事務局
※携帯 電話 090-3426-0294
※携帯メール ryokuen0294@yahoo.ne.jp

- 緑園地区社会福祉協議会 会長
事務局 菅野 英夫 090-3426-0294
- 福祉増進のための住民相談・心配事解決福祉サービスの紹介高齢者世帯訪問・見守り、関係機関との調整
民生・児童委員協議会 会長 堀口 澄枝
- 緑園地区の高齢者の居場所の紹介
南北親友会・東花会及びサロン活動などの紹介及び活動
緑園シニアクラブ連合会 会長 後藤登美雄
- 子ども・子育て支援に関する連絡会
地域での子育てに関する関係者・ボランティア
親子・住民が皆で子育てできる仲間交換や調整
緑園主任児童委員 墨代恵子
ピッコロひろのぼ代表 藤原良子

(注) 緑園地区福祉の事務局電話より連絡します



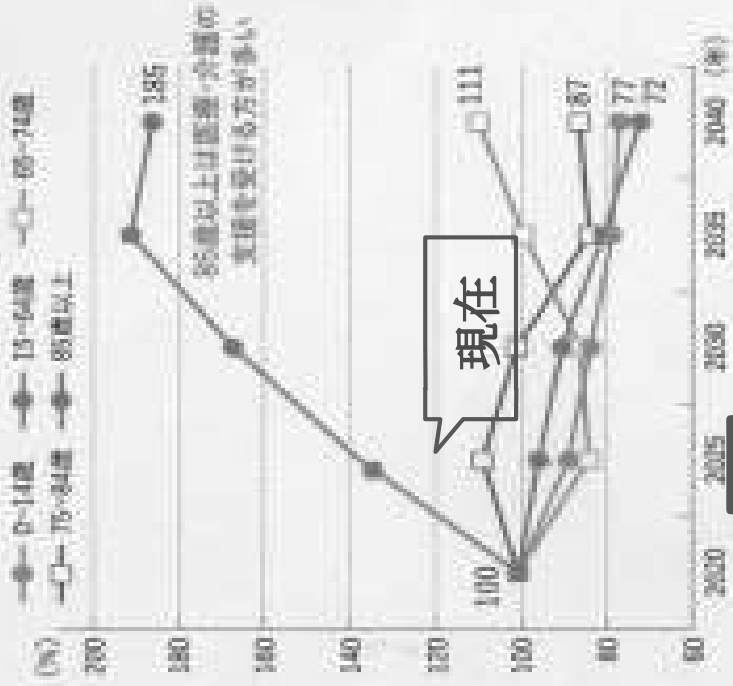
民生委員・シ
ニア連・子育て
て団体による
情報提供

敬老会・ふれ
あい祭り・キッ
ズフェスティバ
ル等での情報
提供

泉区年齢別人口の推移

2

①年齢階級別人口伸び率及び年齢階級別人口の推移



	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年
総数	150,459	145,813	140,462	134,562	128,294
0-14歳	17,059	15,984	14,947	13,949	13,614
15-64歳	89,371	84,880	79,385	71,890	63,844
65-74歳	20,035	16,710	17,050	20,081	22,135
75-84歳	16,956	18,881	17,140	24,378	14,824
85歳以上	7,468	8,978	12,345	18,274	13,887
男性	44,879	45,349	44,505	48,743	50,826
女性	24,444	28,639	29,485	28,652	28,681

注：泉区人口推計・モデルサイトを基に作成(推計値)

泉区アクションプランより



第5期(R8年～)策定で見えてきたこと

- 単身世帯の増加
- 地域の関わり、関係性の希薄化
- 自治会町内会加入率の低下
- 認知症高齢者の増加
- 複雑・多様化した課題
- コロナ禍による課題の顕在化や
地域活動の停滞……他

(区社協ミニ研修:横浜市地域福祉保健計画策定委員会資料)

第5期横浜市計画のポイント

複雑化・多様化した課題や社会的孤立に対応するため

- 地域住民と専門機関の連携・協働
- 社会福祉法人や企業等多様な主体の連携
- 住民に解り易いよう「目指す姿」を整理
- 策定した計画をどのように進めるかを明示するため「推進の視点」を作成

(区社協ミニ研修：横浜市地域福祉保健計画策定委員会資料)



事例：近所で助けあえる顔の見えるまち

具体的取組：8月の毎週月曜日に「みんなでラジオ体操」を開催

- ・今回「みんなでラジオ体操」を実施できた
- ・のべ参加者50人 そのうち3人が全回に参加
- ・チラシと呼びかけにより、Aホームの方が参加し
地区の防災訓練にも参加につながった
- ・初めて会ったという子どもと大人が誘い合って参加した

今後にむけて出たアイデアや課題

- ・体操以外でも会える場を作ってはどうか
- ・夏休み以外にも開催できないか
- ・親子の参加を考えてはどうか
- ・その日の様子を掲示板で紹介できないか



できた！
をふりかえる

たくさんの方で
ふりかえると
たくさんのお見

プロセスや
エピソードも
ふりかえる

いろいろな
視点で見出し
アイデア出し

見守りに関する現状課題等

- 一人暮らしの見守りから老老介護世帯へ移行
- 見守りが必要な人が潜在化していて把握が困難
- 民生委員を知らない人がいて情報が入りにくい
- 地域の中で見守り必要な方の情報の吸い上げ要
- ◆ コロナ後日常生活動作(ADL)の低下・認知症の
進行・悪化している印象がある
- ◆ 民生委員による訪問・インターフォンや電話で
距離が出来てしまった
- ◆ 地域活動に参加できない高齢者への声掛け必要



見守り活動方法の工夫

- 民生委員の活動を一人で行うより
 - シニアクラブ等の方とサロンなどに参加して顔を覚えでもらう
 - 地域ケアプラザと連携しながら顔見知りを増やす機会を作る
 - サロン等へ来ない人へ“お元気ですか？”等のチラシの配布
 - 手紙やメッセージカードのポスティングの手段でつながりを大事にしていく
- ふれあい・交流活動・今ある活動が見守りになっていくことを伝えていく
- 地域の集まりの場に、見守りの要素を働きかけていく
- 訪問で状況確認できないときは、電話やメール、LINEなどのツールを使って声掛けする

【気になる方がいた時のつなぎ先】

「何かあったら、地域ケアプラザに相談を」と伝えていきたい

泉区ケア会議:区高齢障害支援課より





つながりの輪を広げ
支えあい・助け合うまち緑園

築40

